



給食会だより

第140号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442



常に食材に対する関心を

公益財団法人 川崎市学校給食会理事長 本間 俊

平成30年度が始まりました。各職場では、人事異動に伴う新たな体制づくりや新たな児童・生徒の受け入れ等で、目が回るような毎日ではないかと推察いたします。

給食会としては、昨年度が中学校完全給食の実施や学校給食管理システムの導入等、変化の大きい年でした。今年度は、小学校の給食費値上げという大きな事案はありますが、昨年度に変化したことによる様々な課題が解決されて、安定した運営ができるようになることを願っているところです。

さて、昨年度の動向を振り返ってみた時に、大きな不安を感じたのが、「安全で安心な給食」、「子どもたちが笑顔になる給食」の元になる食材の確保という点でした。まずは海がもたらす資源である魚等の問題があります。昨年度は、「サンマ」と「シラス」が不漁でした。「サンマ」に関しては、世界的な日本食ブームにより中国や韓国等の周辺国が大量に獲るようになったことや、資源そのものが少なくなっているという様々な話がありますが、原因ははっきりしていません。最初の入札では、どこの業者も入札しなかったという異常事態でした。「シラス」に関しては、黒潮の大蛇行が原因とのことでした。他にも「スルメイカ」が獲れないということも話題でした。海に囲まれた日本ですが、魚に関しては、これまで使っていなかった魚の使用等を真剣に考えなければならないのではと思います。

そして、秋の台風や冬の低温の影響を受けた野菜の高騰がありました。特に葉物野菜については、品質的にも十分とはいえないものが高い価格で売られていました。実際に家庭菜園等で野菜づくりをされている方は、野菜づくりの難しさを感じられたのではないのでしょうか。とはいえ、みんなが家庭菜園を持っている訳ではないでしょうから、せめて近所の八百屋やスーパーマーケットで売られている食材の値段や品質に関心をもっていただきたいと思います。野菜に関しては、厳しい気候に適応する新しい品種の開発が行われ、すでに市場に出回っているという話も聞きます。天候に左右されない、ビルの中で育てられる水耕栽培の野菜も話題のひとつです。それなりの対応策が考えられてきているとはいえ、野菜の異常なまでの高騰は、給食会の運営を苦しいものにしています。量や質が確保できない食材やあまりに高い食材は給食の食材として使うことはできません。気象条件等で、それは変化するものなので、常に関心をもつことが必要かと思います。給食会としても、安全安心な食材の安定的な供給に向けて、情報収集や納品業者との調整に一層努めてまいります。

食材の安定供給を含めて平成30年度の給食事業が、円滑にすすんでいきますよう共に力を合わせていけたらと思っています。ご協力の程、よろしくお願いいたします。



お知らせ ～ 30年度の給食会の担当職員～

平成30年度の学校給食会は、右枠のような13名の体制で行います。新しいメンバーで、川崎市の安全で安心な給食をお届けしたいと思います。

どうぞ、よろしくお願いします。

- 理事長 …… 本間 200-1973
- 事務長 …… 田宮 200-1973
- 給食会専任職員（プロパー） …… 前根 200-3300
小学校等給食の統括 …… 前根
- 小学校等給食物資及び給食費管理 …… 堺
200-3300
- 小学校等物資計算地区別担当 （週休日）
A地区 川崎・中原 …… 齋藤（火） 200-3479
B地区 幸・自校調理中学校 …… 濱川（水）
200-3298
B地区 多摩・麻生 …… 新垣（金） 200-3479
C地区 高津・宮前 …… 涌井（水） 200-3298
- 小学校未納対策担当 …… 小口（月） 200-3479
- 中学校給食の統括 …… 新聞 200-2319
- センター給食物資及び給食費管理 …… 松永
200-2319
- 南部・北部給食センター担当 …… 高橋（金）
200-2319
- 中部給食センター担当 …… 増田（木） 200-2319
中学校未納対策担当 …… 増田